

■ 161025NPO元気ネット「東京2020への連携プラン提案」第2回検討会合
リオ2016パラリンピック視察報告
「持続可能な未来へのレガシー」



崎田裕子

ジャーナリスト・環境カウンセラー

NPO法人持続可能な社会をつくる元気ネット

理事長

2016 YUKO SAKITA

リオ2016パラリンピック視察の目的

■PART1

オリ・パラの規模・
全体像を体感する

■PART2

持続可能性の重要
ポイントを体感する

■PART3

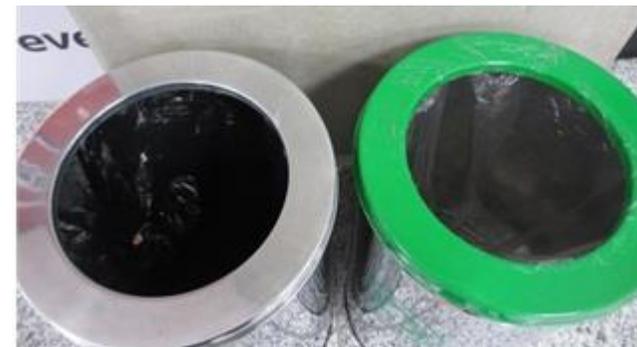
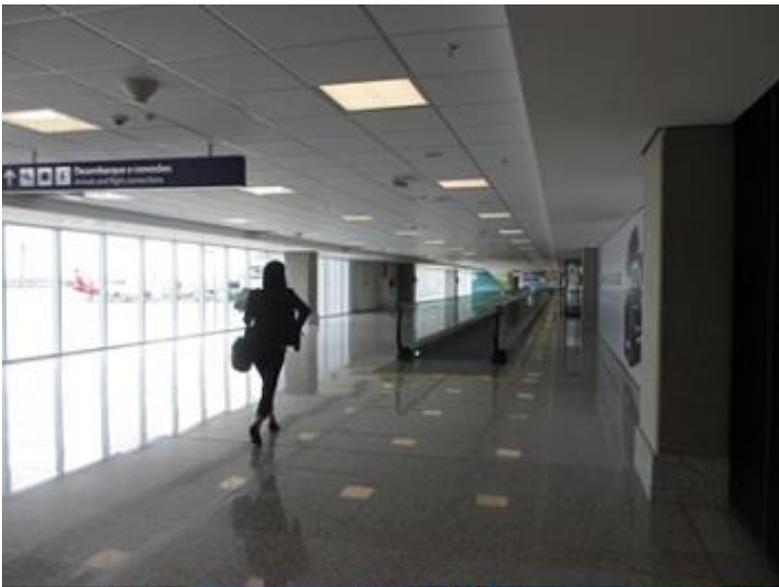
パラリンピックの
意義を体感する



PART1オリ・パラの規模・全体像を体感する

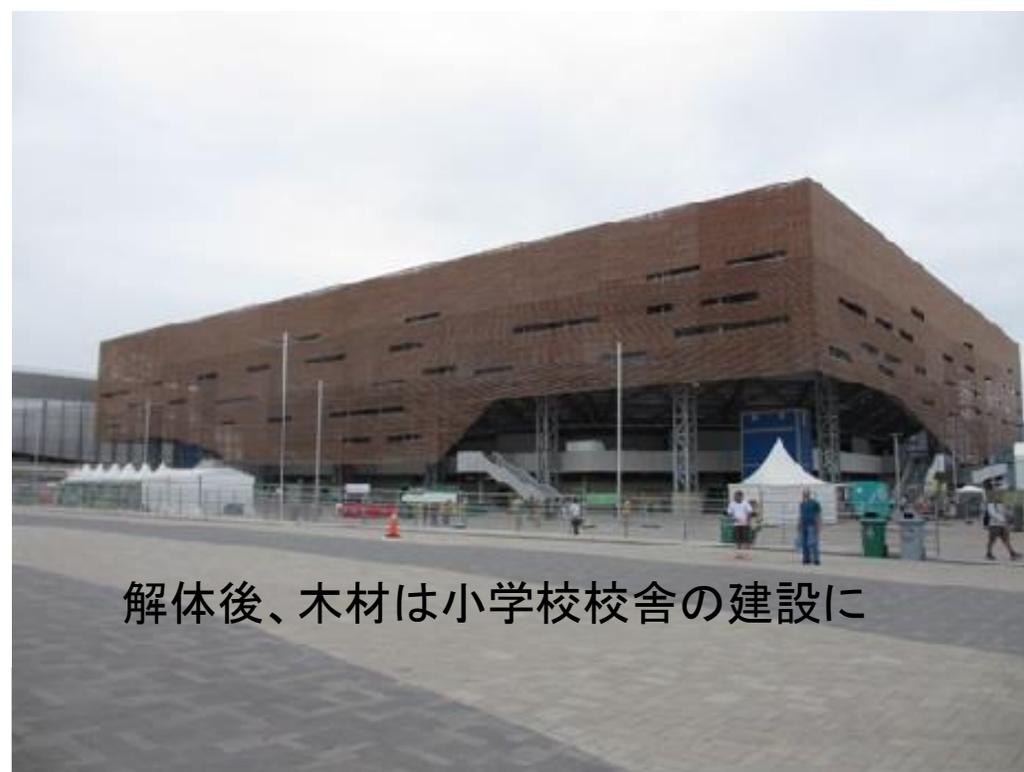
1-①空港から始まるおもてなし

お手洗い・飲料表示の統一
ユニバーサルデザイン
リサイクルする物・しない物



1-②オリンピックパーク

仮設・恒設
賢く整備



解体後、木材は小学校校舎の建設に



選手村



PART2 持続可能性の重要ポイントを体感する

2-①資源管理 開会式のマラカナン競技場



8万人収容
世界最大級の
サッカースタジアム



緑のボックスは
リサイクルできるもの
グレーのボックスは
リサイクルできないもの

2016 YUKO SAKITA



2-②資源管理 オリンピックパークも2分別

2分別のボックスを
会場内に設置
ボックス管理は地元
ピッカーの方々を雇用

街中には3~4分別も存在！



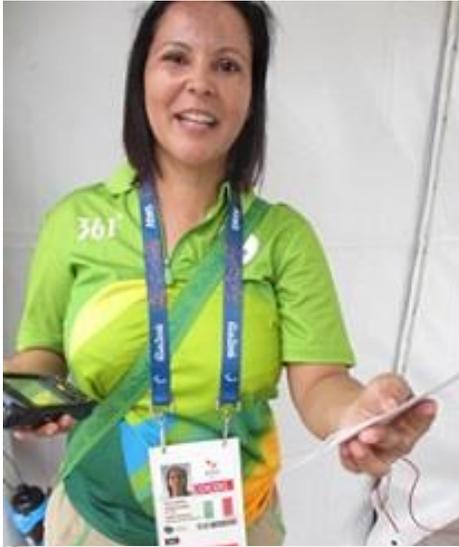
2-③食・飲料 & 容器は快適生活の鍵

観客の食事はバーガーのみ
飲料容器リユース & 包装削減が
ポイントに
食品ロス削減は選手村が重要に
公式ショップにはリユースボトルが



2-④ボランティア研修の重要性

会場・街の誘導ボランティア
多くの市民の参加が支え



PART3 パラリンピックの意義を体感する

3-① 多様性の輝きと社会の高い関心



格闘技の迫力を、
息をのんで見守る
車いすバスケットボール

魂のぶつかり合いを、
声をからして応援する
5人制サッカー

3-②メダリストの家族から学ぶ

パラリンピック成功こそ
「持続可能な未来
へのレガシー」

